

第８期川口市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定に係る調査について

１ 概要

３年を１期として作成することとされている高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定の基礎資料とするため、高齢者実態調査、介護保険に関する基礎調査、日常生活圏域ニーズ調査を行い、高齢者等の状況の実態、介護サービスの利用量及び評価等を調査し、令和２年度に策定する第８期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定展開への活用を図る。

２ 調査対象及び調査内容

国から方針が示される（７月下旬に国、８月上旬に県の説明会あり）
但し、計画に活用しうる市独自の調査項目も可能

１）調査対象

第７期計画策定に係る調査に準ずる

２）市として調査したい主項目

・認知症施策関連事項

３ 調査方法

- ・無記名方式
- ・アンケート（選択肢）形式で郵送配布・郵送回収

４ 調査予定時期

令和１年１２月

第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定に係る実態調査

調査対象 及び 回収状況

調査種類	対 象	サンプル数	有効回収数 /回収率	主な調査項目 (市民向け①～③:共通基本属性 :性別・年齢・世帯構成・居住地域・居住年数 ・住居形式 等)
① 65歳以上(1号被保険者)調査	65歳以上(要支援・要介護認定者を除く)男女個人	2,500s	1,744s 69.8%	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態、日常生活自立度、生きがい・社会参加、生活上の不安、今後の暮らし方(地域活動への関心・意向等)、認知症対策について 今後の生活の場について(在宅、施設等) 介護保険制度について(負担と給付のバランスの在り方等)
② 在宅サービス利用者調査	65歳以上、要支援・要介護認定者で、在宅介護サービス利用者	2,000s	1,263s 63.2%	<ul style="list-style-type: none"> 要介護度、サービス利用状況(介護サービス、医療サービス、生活支援サービス等)、利用上の課題、給付外サービス利用状況・利用意向、認知症ケアについて 介護者の状況(性別・年齢・職業)、介護負担感、介護離職経験等 介護保険制度について(利用者・介護者からの意向・要望)
③ 2号被保険者調査	55歳～64歳の男女個人	1,200s	708s 59.0%	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態、生活習慣病対策(実施状況)、働き方(現在と今後)、介護経験・介護の担い手となる見込み、地域活動への参加状況・参加意向 介護保険制度について(認知状況、制度変更への考え方等)
④ 介護サービス事業者調査	市内介護サービス(介護予防サービス含む)を提供する事業者	300s	231s 77.0%	<ul style="list-style-type: none"> 提供サービスの現状、事業運営上の課題(収支見込・事業拡大等への条件)、担い手確保や研修体制の取り組み状況 医療介護連携の課題、多職種連携について 介護保険制度について

国の方針

- ・「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」
要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を調査し、地域の課題を把握
- ・「在宅介護実態調査」
介護者の就労継続や、在宅生活の継続に効果的なサービス利用等を把握、分析